

# 令和5年度筑波技術大学基金事業報告書

# I 教育研究活動支援事業(教育研究活動支援基金)

教育・研究活動支援、課外教育活動支援、社会貢献活動支援、就職活動支援、学生表彰、外国の 大学等との教育交流及び本学受入留学への支援等を行うため、次の事業を実施した。

### 1 学生の教育研究活動等への支援

- (1)教育・研究活動への支援
  - 臨床実習助成金の支給保健科学部保健学科理学療法学専攻の学生を対象に、「臨床実習1~4」の単位を取得した 学生に対し、実習経費の一部を助成。

<支援人数> 9名

● 教育実習助成金の支給 各学部の3、4年次を対象に、「教育実習 I 」の単位を取得した学生に対し、実習経費の一部 を助成。

<支援人数> 2名

## (2)課外教育活動への支援

● 国際大会出場学生に対する助成金の支給 パラリンピック、デフリンピック、ワールドカップ等の国際大会へ出場する学生に対して、助 成金を支給。

> <支援人数> ろう者フットサル世界選手権大会 2名 杭州 2022 アジアパラ競技大会 水泳 1名

● 学園祭の運営費の助成

天久保キャンパス及び春日キャンパスで開催される学園祭を支援するため、両キャンパス の学園祭に運営費を助成。

<支援対象> 天久保キャンパス「天龍祭」及び春日キャンパス「春日祭」

#### (3)就職活動支援

● 就職模擬試験等受験事業

就職試験に備え、学生の能力・適正性・到達度を客観的に把握するとともに,学生自身の意識を向上させるため、民間事業者による一般常識・性格検査、国家資格模擬試験等を実施。

◆ 天久保キャンパス

<支援人数> のべ24名

(SPI 模試、公務員試験対策模試、日本語検定試験、履歴書添削料)

◆ 春日キャンパス

<支援人数> のべ79名、13件

(理教連模擬試験問題(あん摩、はり・きゅう)、三輪模試、医歯薬模試、アイペック模試、 宅ドリル便 for PT(国試問題作成ソフト)年間利用料、国試対策オンラインドリルリハドリル、WEB テスト対策模試 Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)

### (4)学牛表彰

●「双峰賞」の表彰及び副賞の授与 学業やスポーツ活動等が特に優れていると認められる学生を表彰し、副賞を授与。

<支援人数> 産業技術学部1名、保健科学部1名

●「学長賞」受賞学生に対する副賞の授与 双峰賞受賞学生が所属する学科・専攻以外から選出される学長賞受賞学生に副賞を授 与。

<支援人数> 産業技術学部2名、保健科学部1名

## 2 外国の大学等との教育交流及び本学の留学生への支援

- (1)海外派遣学生支援
  - 学生海外派遣事業の参加学生に対する助成金の支給特設科目「異文化コミュニケーション」の集中実習として学生海外派遣事業を実施。渡航費及び滞在費の一部を助成。

<支援人数> 13名

欧州研修(チェコ) 1名

米国中部研修(アイオワ大学) 1名

米国東部研修(ロチェスター工科大学) 5名

韓国研修(韓京国立大学校) 3名

## 3 その他基金の目的達成に必要と認められる支援

- (1)2025 デフリンピック・エンブレムデザインイベント参加への補助事業
  - 2025 年に東京で開催されるデフリンピックのエンブレムについて、主催者である全日本 ろうあ連盟及び東京都から本学学生を対象に公募依頼があり、優秀な作品への報奨金 及び最終候補案として選出された学生への準備金を支給。

<支援人数> 報奨金5名、準備金3名

# Ⅱ 修学支援事業(修学支援基金)

- 1 海外への留学に係る費用の支援
- (1)海外派遣学生への支援
  - 学生海外派遣事業の参加学生に対する助成金の支給 特設科目「異文化コミュニケーション」の集中実習として、学生海外派遣事業を実施。経済 的な理由により就学が困難なため、奨学金を受給する経済的支援が必要な学生を対象に、 本基金から、渡航費及び滞在費の一部を助成。

<支援人数> <u>1名</u>

米国中部研修(アイオワ大学) 1名

以上